

★最新の診療報酬改定を含めた、バイオシミラーの診療報酬評価！

セミナーNo.403103

★臨床におけるバイオシミラーへの切り替えへの取り組み！

# バイオシミラーへの



## 診療報酬評価と開発、普及への取り組み

- 日時: 2024年3月13日(水) 10:30~17:00
- 聴講料: 1名につき 55,000円(消費税込、資料付)
- 会場: Zoomを使用したLive配信セミナーです。 [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき49,500円(税込)]
- 勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。 [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

### 1. バイオシミラーへの診療報酬評価

有限責任監査法人トーマツ マネジャー  
廣元 健一 氏

[10:30-12:00]

【講座主旨】 バイオ医薬品は、革新的な薬剤であるがその薬価は非常に高額である。一方、バイオシミラーはバイオ医薬品の後続品であり、先行品と同等/同質の品質、安全性等が担保されつつ、薬価が抑えられるメリットがある。

2020年診療報酬改定において、「バイオ後続品導入初期加算」として、初めてのバイオシミラーに係る診療報酬が創設された。本セミナーでは、最新の診療報酬改定を含めた、バイオシミラーの診療報酬評価について紹介する。

#### 1. バイオシミラーの薬価算定と薬事承認

- ① バイオシミラーとは
  - ② バイオシミラーとバイオセイムの違い
  - ③ バイオセイムの薬価算定に係る議論
- #### 2. バイオシミラーの診療報酬評価
- ① 後発医薬品の使用促進とバイオシミラー
  - ② バイオ後続品導入初期加算
  - ③ 骨太の方針とバイオシミラーの使用割合に係る目標値
- #### 3. 2024年診療報酬改定
- ① 2024年診療報酬改定の概要
  - ② 2024年診療報酬改定におけるバイオシミラーの位置づけ

### 2. バイオシミラーの市場動向と販売戦略

日本ヘルスケアソリューションズ(株)  
高橋 直也 氏

[13:00-14:00]

【講座主旨】 抗リウマチ製剤をはじめ、バイオ製剤が治療ガイドラインのゴールドスタンダードとなったことにより現在の全医薬品売上高上位の大半はバイオ製剤に置き換わった。そして、これら先発品のうち、その半数以上が、2018年以降バイオシミラー (BS) として新規承認を得たことから、BS市場は新たなフロンティアとして大きな期待が寄せられている。しかし、市場ポテンシャルは高いとはいえ、ジェネリック医薬品ほど爆発的な普及は未だ見られない。本講義では、効果的な販売戦略立案のために欠かせない、BS市場の動向を多面的且つ詳細に理解することを目的とする。

#### 1. 政策制度がBSに与える影響

- ・後発医薬品使用体制加算とBS
- ・バイオ後続品導入初期加算の市場影響度
- ・RAガイドライン治療アルゴリズムからみたバイオ後続品導入初期加算がRA市場に与える影響

#### 2. 市場動向

- ・グローバルにおけるBS市場成長予測
- ・国内における先発品及びBSの市場成長率
- ・先発品からBSへの切替えによる医療費適正化効果
- ・医療費助成制度がBS市場にもたらす影響

#### 3. 臨床プレーヤーがBSに求めるもの

- ・BSに対して臨床従事者が求めるもの
- ・BSが患者に与える利益とは

#### 4. BS開発プロセスと投資

### 3. バイオシミラー普及に向けた臨床の取り組み

[14:15-15:45] 昭和大学 統括薬剤部 准教授 百 賢二 氏

【講座主旨】 医薬品開発の主流である生物学的製剤は、臨床においてもキードラッグとして多く使用されています。バイオシミラーは、先行の生物学的製剤と比べて薬価は安く設定されているものの、構造が同一でなく、またバイオシミラーが上市される際には承認に至るまでの仕組みが特徴的であるため、臨床で使用する際に苦慮することも少なくない。本発表においては、特に臨床におけるバイオシミラーの状況について報告いたします。

#### 1. 生物学的製剤とバイオシミラー

- ① 臨床における生物学的製剤の位置づけ
- ② 医療費と生物学的製剤
- ③ バイオシミラーの構造と特徴

#### 2. 臨床における取り組み - バイオシミラーへの切り替え -

3. スウェーデンにおけるバイオシミラーの状況
4. 本邦におけるインフリキシマブとインフリキシマブのバイオシミラーの使用状況

#### 4. 採用したくなるバイオシミラーとは

大分大学医学部附属病院 副薬剤部長  
龍田涼佑 氏

[16:00-17:00]

【講座主旨】 今回の講演では、当院におけるバイオシミラーの使用促進に係る取り組みやバイオ後続品導入初期加算の算定状況等について講演する予定である。

#### 1. バイオシミラーの開発と産業市場

2. 先行バイオ医薬品とバイオシミラーの適応症の違い
3. 当院におけるバイオシミラーの使用促進に係る取り組み
4. 当院におけるバイオ後続品導入初期加算の算定状況
5. バイオシミラーの品目と置き換え状況
6. 今後のバイオシミラー市場に期待すること

#### ●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
  2. お申し込み後はキャンセルできません。
- 受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

## 講師紹介割引申込書

「バイオシミラー」セミナー No.403103 3/13

- ・講師からの紹介として、聴講料を2割引させていただきます。
- ・2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。
- ・当社(技術情報協会)への直接のお申し込みに関し、割引を適用いたします。  
(tech-seminarなどのポータルサイトへの申し込みは適用外です)
- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX (03-5436-5080)にてお申込みください。

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [ 郵送(宅配便)・FAX・e-mail ]			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため		・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため	
・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-5080